

地域の方や医療・介護関係の方をお招きして、港区の認知症に関する課題の把握や、港区で取り組んでいる事業の協議を行うため、第4回認知症専門部会を開催いたしました。

#### 開催日時

平成31年2月7日（木）14時00分～15時30分

#### 議題の概要

### 1 平成30年度 認知症専門部会事業の進捗管理及び協議

#### 【協議事項】

#### (1) ケアパスガイド講習会の実施

- ・日時：3月8日（金）14:00～15:30
- ・場所：港区在宅サービスセンター 研修室
- ・目的：認知症ケアパスを普及する人材の育成
- ・内容：認知症ケアパスについての解説、参加者同士のロールプレイ

#### (2) 港区認知症になっても安心して暮らせる町をつくり隊交流会の報告

- ・11月27日（火）港区在宅サービスセンターで実施。
- ・港区町づくり隊9人が参加（キャラバンメイト3人を含む）。
- ・他の自治体の取り組み紹介も行い、今後港区町づくり隊として取り組んでみたいことについて活発な意見交換が行われ、参加者同士の交流が深まった。

#### (3) はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の報告

- ・12月5日（水）イオンモール名古屋みなと及び荒子川公園で実施。
- ・大手学区19人、小碓学区20人の協力もあり、計93人が参加。
- ・アンケート結果より、参加者の反応も良好で、「勇気を出して声かけしようと思います。」「また参加したい。」等の感想が聞かれた。

#### (4) 多機関での認知症サポーター養成研修

- ・12月10日（月）、14日（金）に港区役所、19日（水）南陽支所にて実施。
- ・消防署、土木事務所、環境事業所職員を含む46人が参加。

#### (5) 港図書館における地域包括ケアシステムの啓発

- ・1月19日（土）～2月14日（木）で実施。
- ・内容は地域包括ケアシステムと障害者福祉の啓発。
- ・港区はち丸在宅支援センターとともに企画。
- ・住み慣れた地域で過ごすことを考えてもらえるよう、パペットを用いたリアル4コマ漫画を作成。関係機関の案内チラシを配架。
- ・「小さい頃から認知症についての理解を促すことが大切」との認知症専門部会での意見を踏まえ、関連絵本を展示した。

### 2 平成30年度 認知症専門部会 事業報告について

事業計画に沿い、各事業について実施した概要を説明。

### 3 平成31年度 認知症専門部会 事業計画（案）について

下記の事業を実施していくことについて、了承を得た。

- ・認知症専門部会の開催
- ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練
- ・認知症サポーターのフォローアップ事業
- ・認知症サポーター養成研修の普及
- ・認知症講演会
- ・地域包括ケアシステム（認知症施策）の区民向け普及啓発

#### 4 港区の認知症に関する地域課題等の抽出及び協議

「講座等への参加」「幅広い世代（特に若い世代）に“認知症は他人事ではない”という意識をもってもらうための啓発」について話し合った。

具体的には、認知症サポーター養成講座の新たな展開として、学校や企業等の受講者ニーズに合った実施の検討、周知の工夫、紙芝居を用いるなど内容の工夫等が話し合われた。

#### 5 その他

##### 名古屋市高齢者施策推進協議会（市地域ケア会議）の報告

当部会で話し合われた事項について、市地域ケア会議において報告がされたことを説明。